

	ϕ	1	Φ	Φ^2	Φ^3
Φ^{-1}	ϕ^2	ϕ	1		
Φ^0	ϕ	1	Φ	Φ^2	
Φ^1	1	Φ	Φ^2	Φ^3	Φ^4
Φ^2		Φ^2	Φ^3	Φ^4	Φ^5
Φ^3			Φ^4	Φ^5	Φ^6

【神聖比例ふとまにアルゴリズム】

真善美と神聖数学へ向けて I

2015.10.20 千々松 健

黄金比(Φ)そのもので作るフトマニ数列を縦横に二次元展開し、面積で見ると、一マス毎にずれながら拡大して行く陰陽的バランス世界が出現する。

ロゴスの語源が三つの数の比【 $\phi : 1 : \Phi$ 】を意味するとすれば、その動詞形のレゲインは自己増殖する【万物創生のアルゴリズム】を意味しているに違いない。

横に3つ縦に3つ、合わせて6つを掛け合わせると9つのマスができ3・6・9 (ミロク)の世界となる。ここでは $\Phi^1 + \Phi^2 = \Phi^3$ 、 $\Phi^1 \times \Phi^2 = \Phi^3$ のように足し算、掛け算が同じ結果となる。

注) $\Phi^{-1} = \phi \doteq 0.618$ 、 $\Phi \doteq 1.618$
 フィボナッチ数列が $F_n = F_{(n-2)} + F_{(n-1)}$ で $n-2=0$ 、 $n-1=1$ の場合とすれば、 $n-2=\phi$ 、 $n-1=1$ の場合が【黄金比フトマニ数列】と言える。